道徳だより

大月中学校 No. 1 令和2年6月3日(水) 文青:道徳推進教師

道徳教育ハンドブック「家庭で取り組む 高知の道徳」について

紫陽花の花の紫が日ごとに深まる今日この頃、保護者の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこと と存じます。

さて、「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」となって2年目になりました。教科となったことで、通知表には評価する項目が付け加えられています。しかし、各教科のような評価ではなく、生徒一人ひとりが、学んだ内容を自分なりに考え、友だちの様々な考えを聞くことで、さらに深く考えることができたかなど、その生徒の成長を記述によって評価していきます。道徳では、様々な人の意見を聞くことが大切となってきますが、その中で、家庭や地域の方の意見も大切になってきます。

そこで、高知県教育委員会は学校で行う道徳教育をより確かなものとするために「家庭で取り 組む 高知の道徳」の改訂版を作成し各校へ配布しました。

内容は、ご家庭において、子どもとともに生活を振り返り、互いに自分を見つめ、生き方について考えたり、話し合ったことを自由に書き込んだりできるようになっており、さらに道徳性にかかわって、学校や地域など様々な場面において活用できるものになっています。

本校では、「家庭で取り組む 高知の道徳」を家庭に持ち帰り、一緒に内容を読んで、考える取り組みを行ってきました。今年度も、年間5回計画しております。子どもたちの心の成長のために継続しておこなってきました。

《大月中学校の「家庭で取り組む 高知の道徳」の活用について》

「家庭で取り組む 高知の道徳」の内容にそって、各ご家庭で取り組んでいただきたいテーマを 小中学校で決め、生徒に説明をした後、年間 5 回、全学年が家庭に持ち帰ります。ご家庭では、 声に出して読み合ったり、話し合ったりしながら、記入欄がある場合には、書き込みをお願いい たします。普段、気付かない子どもたちの心の育ちを、知ることができるものと思います。

終わりましたら、学校の授業の中で活用(振り返り等)したり、学級懇談会などで使用したりすることがありますので、指定された日までに提出をお願いします。なお、この冊子は、中学3年生まで使用します。9年間の成長の記録として、大切にしていきたいと思います。

お手数をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○6月のテーマ 「大切な家族とのきずなを 深めよう」

6月は、「家庭で取り組む 高知の道徳」のP48 を声に出して読み、【「家族の一員」として、何ができるだろう。】を一緒に話し合って記入してください。



「家庭で取り組む 高知の道徳」

〇6月のテーマ

「大切な家族とのきずなを 深めよう」

P49 に、お子さんと一緒に話し合ったことなどを記入してください。書くところは1つの枠でかまいません。よろしくお願いします。

- ※記入する期間は、6月3(水)~9日(火)で、 10日(水)までに、各学級担任に提出してくだ さい。
- ※提出していただいた「高知の道徳」は学校で 保管させていただきます。

「家族の一員」として、 何ができるだろう。

例えば

- ・家族との団らんの時間を大切にする。
- ・毎日お風呂掃除をする。
- ・自分でできることは自分でする。など、今の皆さんができそうな行いを 考えて、書いてください。

よろしくお願いいたします。

